

国家、恋愛、あるいは性別 ——民国期文学をつらぬくもの



場所：関西学院大学梅田キャンパス1406教室

日時：2024年3月11日（月）13:00-17:30

言語：日本語

形式：ハイブリッド形式（対面+Zoom）

*申し込み・問い合わせは、
QRコードまたは下記アドレスまで！！
小川 主税 (liangjing0930@gmail.com)



プログラム

・13:00-13:10 司会・主旨説明

・13:10-13:40 阿部 沙織(拓殖大学)

「結婚のための結婚」: 閨秀作家凌叔華のロマンチック・ラブ表象

・13:40-14:10 田中 雄大(東京大学大学院)

詩的に処理される女たち—— 廃名『橋』および穆時英「暇潰しに使われた男」における女性の姿と詩的な叙述

・14:10-14:20 休憩

・14:20-14:50 林 麗婷(関西学院大学)

サマセット・モームを超えて—— 張愛玲「沈香屑・第二炉香」試論

・14:50-15:20 小川 主税(大阪大学大学院)

余計者たちのゆくえ—— 近代中国文学のなかの男子学生像

・15:20-15:30 休憩

・15:30-15:45 コメント①陳 敏(名古屋大学)

・15:45-16:00 コメント②河村 昌子(明海大学)

・16:00-17:30 全体討論

主催: 日本学術振興会特別研究員奨励費
「20世紀中国文学における男子学生表象—— 規範と逸脱に着目して」
(代表者: 小川 主税)